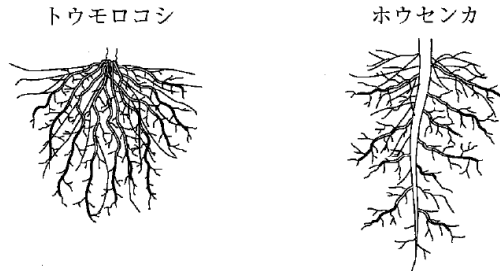


2 植物のからだのつくりを調べるために、次の観察を行いました。これについて、あとの問いに答えなさい。

〔観察〕 トウモロコシとホウセンカの根を掘り起こし、土を洗い流したあと、根のようすを観察した。
次の図は、このときのスケッチである。



- (1) 図のトウモロコシの根では、太い根がなく、多数の細い根が広がっていました。このような根を何といいますか。名称を答えなさい。
- (2) トウモロコシとホウセンカは、ともに被子植物です。図のホウセンカのような根をもつ植物は、被子植物の中の何類ですか。名称を答えなさい。
- (3) トウモロコシやホウセンカの葉脈は、どのようなつくりをしていますか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア どちらも網目状になっている。
- イ トウモロコシは網目状、ホウセンカは平行になっている。
- ウ トウモロコシは平行、ホウセンカは網目状になっている。
- エ どちらも平行になっている。

- (4) 次のうち、図のホウセンカのような根をもつ植物はどれですか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア イネ イ スズメノカタビラ ウ アブラナ エ ユリ

- (5) トウモロコシやホウセンカの根の先端部分をルーペで観察すると、細い毛のようなものが無数に生えているのが見られました。このつくりが無数にあることにより、水を効率よく吸収することができます。それはなぜですか。次の文中の空欄にあてはまる形で10字以内で答えなさい。

根の から。

- (1)(2) トウモロコシは単子葉類で、根はひげ根になっています。ホウセンカは双子葉類で、根は主根と側根からなっています。
- (4) アのイネ、イのスズメノカタビラ、エのユリは、単子葉類のなかまです。
- (5) 根毛は、土の粒の間に入りこんで土と密着しています。また、根毛によって根が土にふれる表面積が大きくなっていて、水や水に溶けた養分を吸収しやすくなっています。

(1)	ひげ根	
(2)	双子葉	類
(3)	ウ	
(4)	ウ	
(5)	根の表面積が大きくなるから。	